

ないすな

【めざす子どもの姿】

たくましい心と体
学びにわくわく
人・ふるさとと関わり合い
響き合う
仁摩の子



◇秋の気配



10月に入り、日中の暑さが少しずつ和らいできました。朝夕は半袖だと少し寒く感じるくらいです。9月はとても暑かったのですが、季節は少しずつ移ろいゆくようです。それと同時に日が暮れるのがだんだんと早くなってきました。

仁摩っ子の中には帰宅後にスポ少や習い事など色々な活動に取り組んでいる児童がたくさんいます。夕暮れ時は歩行者・自転車ともに車から見えにくくなりますので、登下校はもちろんですが、交通安全にはくれぐれも気を付けてほしいと願っています。学校でも交通安全について指導しております。ご家庭、地域でも引き続きお声がけをよろしくお願いいたします。



○6年生修学旅行 【9月21日・22日】

6年生が9月21日、22日の二日間、広島に修学旅行に出かけました。

1日目は被爆体験をされた方のお話を伺った後、平和記念公園および資料館を見学し平和について深く考えました。その後、全員で原爆の子の像に千羽鶴を捧げました。この千羽鶴は、修学旅行前に6年生が全校に呼びかけ、仁摩っ子全員で平和の願いを込めて折ったものです。きっと思いが通じたことと思います。



その後は、宮島に移動しました。初めて乗るフェリーの心地よい風や、はるか遠くに見える厳島神社の大鳥居など、一つ一つのシーンが忘れられない思い出となりました。

厳島神社の見学の後は、買い物を楽しみました。修学旅行生をはじめ観光客でごった返す商店街の中をグループで仲良く回りながら、買い物を楽しんだり、おいしい食べ物に舌鼓をうったりして過ごしました。

2日目は、エフピコ福山工場に出かけました。私たちの身近にあるトレイが再生される様子について説明を受けながら工場の内部を見学させていただきました。

エフピコの見学の後は、みろくの里にて思いきり楽しみました。ジェットコースターにバイキングなどなど、魅力的な乗り物ばかりで、仁摩っ子は存分に楽しみました。みんなの絆が深まり、楽しく学び多き素敵な修学旅行でした。



○5年生宿泊研修 【9月27日～29日】

5年生は、2泊3日で三瓶交流の家に宿泊研修に出かけました。

初日は、縄文の森ミュージアムを見学した後、三瓶交流の家にて、全員が協力し助け合うSAP（三瓶アドベンチャープログラム）をしたり、カプラ（右の写真）をしたりして楽しみました。SAPをした後の感想の中には「みんなで楽しくキラキラできた」「みんなで仲良くできた」「最初は苦手だったけど楽し



かった」というものが多くあり、充実した活動だったことが伺えました。

2日目はあいにくの雨のため、予定していた三瓶登山は実施しませんでした。その分、夜のキャンドルのつどいで大いに盛りあがりました。各班が事前に準備していたゲーム、ダンス、クイズなどの活動はとても楽しく、時間が経つのを忘れてしまうほどでした。

最終日の野外炊飯ではカレー作りをしました。かまどの担当、ご飯を炊く



担当、食材を切りカレーを作る担当に分かれて、協力しながら活動をしました。慣れない火加減や水加減に苦戦しましたが、最後には、どの班も、おいしいカレーをお昼にいただくことができました。

家族と離れて、学級の仲間と過ごした三瓶交流の家での2泊3日はとても思い出に残るものとなりました。

○4年生サヒメルでの学習【9月20日】

4年生がサヒメルに出かけて理科の学習をしました。

仁摩小学校は、科学に関する子どもたちの興味関心を深めたり広げたり、専門的な知識を得たりするのにサヒメルやアクアスのお世話になっています。大田市内及び近隣にこのような施設があり、体験をふまえて専門の方からお話をしていただけるのはとてもありがたいことです。

今回は、月に関する学習に関連して映像や画像を活用した専門的なお話をしていただきました。

プラネタリウムを見せていただいたり、月の満ち欠けの仕組みや皆既月食の説明をしていただいたりして、子どもたちは充実した学習ができました。子どもたちの中には、惑星のことをもっと知りたくなったという感想や、宇宙についてもっと知りたくなったという思いをもった子が多くいました。

教室での学習が体験活動や専門施設での学習に発展し、興味関心が大きく広がっていくことは本当に素晴らしいことだと思います。



○芸術鑑賞会（アンサンブル神戸演奏会）【10月3日】



アンサンブル神戸の皆さんをお迎えして、オーケストラ演奏の鑑賞会をしました。ご家族や地域の皆様にも広くご案内したところ、19名もの皆様にお越しいただき、一緒に演奏を楽しむことができました。

このようなオーケストラの演奏を生で聴く経験はめったにありませんので、仁摩っ子にとっては、またとない機会となりました。

演奏の合間には様々な管楽器、弦楽器、打楽器などを紹介していただきました。小さな楽器や背丈よりも大きい楽器があり、形や大きさの違いに驚いたり、興味津々でそれぞれの特徴のある音色を楽しんだりしました。

10月3日の本番に先立って、事前に一人一人が空き缶で「カッコウ笛」を作っていましたので、その「カッコウ笛」を使ってオーケストラと一緒に演奏体験をしたり、各学年から一人ずつ「指揮者体験」もさせていただいたりしてとても楽しい時間を過ごしました。

最後には、サプライズで仁摩小学校の校歌を演奏していただきました。ピアノ伴奏の校歌もすてきですが、オーケストラの校歌演奏は迫力があり、会場の参加者全員でいつもにも増して声高らかに校歌を斉唱しました。参加者の全員にとって、楽しく充実したひと時となりました。

オーケストラを構成する色々な種類の楽器はすべて音色が違いますが、心を合わせ、息を合わせることで聞く人を感動させる一つの素敵な曲を奏でます。

仁摩小学校も、一人一人がそれぞれ違う素敵な個性をもった仁摩っ子と、教育愛あふれる職員とが力を合わせ、アンサンブル神戸のみなさんのような素敵なチームになるようにしたいと強く思った時間でした。



～ありがとうございます～

10月3日に、国際ソロプチミスト大田様より、3年生以上の女子児童に対して、初経教育セットと素敵な手作りのポーチなどを贈呈していただきました。いつもこのように関係のみなさまに力強いご支援をいただいていることに心から感謝申し上げます。大切に使用させていただきます。



◆HP 更新しています

小学校のHPを公開・更新し日々の子どもたちの様子をお知らせしています。お時間がありましたら左のQRコードからご覧ください。

- ☐ ご意見・ご要望は、電話 88-2629 FAX 88-3193 mail: to-nimas@ed.iwamigin.jp でお待ちしております。
☐ カラー版を仁摩小学校HPに掲載します。